

中国における「スノーリゾート東北」を核とした認知度向上・誘客促進事業

業務仕様書（案）

（一社）東北観光推進機構

仕様書

1 事業名

中国における「スノーリゾート東北」を核とした認知度向上・誘客促進事業

2 事業目的

2022 年北京冬季オリンピック・パラリンピックの開催を契機にスキー旅行需要の高まっている中国市場において、旅行会社及びメディア・インフルエンサーを招請し、中国市場に向けて東北地域のスノーリゾートやアフタースキー、交通アクセスなどの付加価値の高い情報や冬を中心とした東北の四季の魅力を発信することで、東北への旅行者数の増加を目指すもの。

3 委託金額

9, 180, 000 円（消費税及び地方消費税を含む）

なお、上記金額内で東北観光推進機構が指定する額で、東北観光推進機構・青森県・岩手県・秋田県とそれぞれ契約を締結すること。

4 事業実施期間

契約の日から 2023 年 3 月 22 日（水）まで

5 業務内容

(1) 旅行会社招請

①実施概要

- ・実施時期は 12～2 月の間に 1 回以上とし、3 泊 4 日程度（機内泊含まず）とする。
- ・中国市場においてスキー旅行商品を取り扱う在日の旅行会社・ランドオペレーター 4 社 4 名程度招請し、東北 7 県の観光資源を視察してもらうことにより、旅行商品の造成を促すこと。なお、提案にあたっては、旅行会社の選定理由を明記することとし、その中には主な客層や東北への送客実績を含むこと。
- ※うち 1 社以上はスキークラブに対して旅行商品造成を行っている旅行会社を選定すること。
- ・具体的な被招請者は企画提案内容を踏まえ連携先と協議の上、決定すること。
- ・被招請者の選定に当たっては、可能な限り早期の調整を行い、キャンセルが発生する時期を明記するなど、キャンセル料等が発生しないようにすること。なお、キャンセル料が生じた場合、全て受託者が負担することとする。

②業務内容

(ア)招請行程の提案

- ・秋田県に 1 泊以上滞在を行うこと。
- ・東北の広域観光を紹介する内容で提案すること。なお、必ずしも東北 7 県すべてのコンテンツを行程に含める必要はない。
- ・インバウンド対応を行っている施設、観光コンテンツを中心に、実際の商品化を見据えた現実的な行程とすること。
- ・東北の有力なスキーリゾートや周辺観光地、食等を組み合わせて東北の魅力を堪能できる効率的なコースとすること。また、実際にスキー等が体験できるよう手配すること。

- ・招請後は被招請者にモデルコースの作成や課題分析を行ってもらい、その内容を報告書に記載すること。
- ・行程の提案にあたっては、現地の旅行会社に意見を聴取すること。また、選定理由を明記すること。
- ・受託者は、招請の実施前に被招請者に行程に係る意見を聴取し、委託者と調整の上、行程を決定すること。
- ・招請期間中に1回以上視察先の施設等を含めた地元観光関係者との意見交換会を実施すること。
なお、地元観光関係者の参加は現地、WEB いずれの方法でも参加できるよう手配すること。

(イ) 招請に向けた旅行手配等

- ・被招請者選定に係る連絡調整及び手続等を行うこと。
- ・被招請者の旅行手配について、被招請者の自宅から出発地までの移動を含む交通費・宿泊費・食事代等を計上すること。
- ・招請中、被招請者の中から新型コロナウイルス感染症の罹患者が出た場合、係る対応費用は全て受託者が負担するものとする。
- ・招請中の移動手段として、専用車を手配すること。
- ・観光施設等の視察に係る経費を計上するとともに、事前に取材許可及び見学費の減免許可等を得ること。
- ・事業目的の達成にふさわしい通訳及びガイドを手配し、当該通訳及びガイドに要する経費（交通費、宿泊費、食事代及び見学費等）を計上すること。
- ・宿泊先は、インバウンド受入に積極的であり、かつ原則として客室又は公共スペースでの Wi-Fi が利用可能な宿泊施設とすること。また、原則1人1部屋ずつ手配すること。
- ・被招請者に当該事業に係る傷害保険を手配することとし、必要な経費を計上すること。
- ・被招請者に対してアンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。なお、アンケートの内容については、事前に委託者と協議することとし、今後の中国市場からのインバウンド誘客の検討材料となるものにすること。
- ・招請実施後は被招請者に適宜必要な情報提供等を行うことにより、旅行商品の造成に向けたフォローアップを行うこと。また、事業報告書において造成の実績について報告すること。なお、旅行商品が造成されなかった場合は、その理由を聞き取り、報告書に明記すること。

(2) インフルエンサー招請

①実施概要

- ・招請時期は12～2月の間に2回、各4泊5日程度で実施すること。
- ・招請人数は各回2名以上とし国内外どちらから招請しても構わないものとする。
- ※2回の招請のうち、1回は家族旅行層をターゲットとし、1回はスキー熟練層をターゲットとする。
- ※招請時期については、社会情勢を踏まえ柔軟に対応すること。なお、期間は東北取材にかかる日数とし、機内泊等は除くものとする。
- ・提案するインフルエンサーの選定理由や市場において有する影響力（SNSフォロワー数等）を詳細に記載すること。
- ・具体的な被招請者は、企画提案内容を踏まえ連携先と協議の上、決定する。
- ・被招請者の選定にあたっては、可能な限り早期の調整を行い、キャンセルが発生する時期を明記す

るなど、キャンセル料等が発生しないようにすること。なお、キャンセル料が生じた場合、全て受託者が負担することとする。

②業務内容

(ア)招請行程の提案

- ・いずれの行程においても青森県、岩手県、秋田県に1泊以上滞在を行うこと
- ・原則北東北を周遊しスノーリゾートやアフタースキーコンテンツを中心に中国のウインタースポーツ愛好者が関心を示す冬の東北の広域観光を紹介する内容で提案すること。また、実際にスキー等が体験できるよう手配すること。
※2回の招請のうち、1回は子供向けの遊具が充実しているスキー場で親子が楽しめるコンテンツを中心とし、1回はパウダースノーやバックカントリースキー等スキー熟練層向けのコンテンツを中心とすること。
- ・岩手県においては、安比高原スキー場、夏油高原スキー場を、それぞれ1回ずつ行程に含めること。
- ・青森県においては、八甲田スキー場と三内丸山遺跡を行程に含めること。
- ・SNS掲載にあたっては取材対象エリアである東北7県が掲載されるよう被招請者に働き掛けを行うこと。なお、東北7県すべてのコンテンツを必ずしも行程に含める必要はない。
- ・インバウンド対応を行っている施設、観光コンテンツを中心に、実際の商品化を見据えた現実的な行程とすること。
- ・行程の提案にあたっては、対象市場におけるメディア関係者に意見を聴取すること。また、選定理由を明記すること。
- ・受託者は、招請の実施前に被招請者に行程に係る意見を聴取し、委託者と調整の上、行程を決定すること。

(イ)招請に向けた旅行手配等

- ・被招請者選定に係る連絡調整及び手続等を行うこと。
- ・被招請者の旅行手配について、被招請者の自宅から出発地までの移動を含む交通費・宿泊費・食事代等を計上すること。
- ・招請中、被招請者の中から新型コロナウイルス感染症の罹患者が出た場合、係る対応費用は全て受託者が負担するものとする。
- ・招請中の移動手段として、専用車を手配すること。
- ・観光施設等の視察に係る経費を計上するとともに、事前に取材許可及び見学費の減免許可等を得ること。
- ・事業目的の達成にふさわしい通訳及びガイドを手配し、当該通訳及びガイドに要する経費（交通費、宿泊費、食事代及び見学費等）を計上すること。
- ・宿泊先は、インバウンド受入に積極的であり、かつ原則として客室又は公共スペースでのWi-Fiが利用可能な宿泊施設とすること。また、原則1人1部屋ずつ手配すること。
- ・被招請者に当該事業に係る傷害保険を手配することとし、必要な経費を計上すること。
- ・被招請者に対してアンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。なお、アンケートの内容については、事前に委託者と協議することとし、今後の中国市場からのインバウンド誘客の検討材料となるものにする。
- ・招請実施後は被招請者に適宜必要な情報提供等を行うことにより、取材内容が効果的に発信されるようフォローアップを行うこと。また、事業報告書においてSNSへの掲載実績について報告

すること。なお、SNSへ掲載されなかった場合は、その理由を聞き取り、報告書に明記すること。

(3) 冬の東北の魅力を発信するPR動画の制作

- ① 既存の動画ではなく新しく映像を撮影、編集すること。
- ② 秋田県を中心とした東北のスキー場、周辺コンテンツ等冬の東北の魅力を最大限訴求できるようなPR動画し、スキー場は最低2か所以上含めること。
- ③ ナレーション、字幕付きのものとすること（日本語、英語、簡体字）
- ④ 家族旅行層、スキー熟練層に訴求できる内容とする。
- ⑤ スキーを含めた体験の様子でモデル（日本人も可）を使った映像を含めること。
- ⑥ 制作する動画の本数及び尺は次のとおりとする。
 - a 5分程度の動画1本
 - b 1分程度（ダイジェスト版）の動画1本
- ⑦ 動画の画質は4K画質以上のものとすること。
- ⑧ 動画の撮影にあたっては、優れた撮影技術と東北の持つ規模感や魅力を伝えられる撮影者や撮影手法を選定すること。
- ⑨ 成果物の納入
 - ・動画データは電子データにて提出すること。なお、電子データはUSBメモリ 2本にそれぞれに格納すること
- ⑩ 成果物の利用（二次利用等）
 - ・本業務による成果又は成果物の著作権は（一社）東北観光推進機構・秋田県に帰属するものとし、また、（一社）東北観光推進機構・秋田県は本業務の成果物を、自ら使用するために必要な範囲及び（一社）東北観光推進機構・秋田県が認める場合において、随時利用できるものとする。

7 事業効果の把握等に関すること

本事業が、旅行商品の造成や、誘客促進等につながったことを把握できる成果指標の設定、測定（調査）方法を提案及び実施すること。

旅行商品の造成時期等により、成果指標に係る実数を把握することが難しい場合は、被招請者から見込み数を聴取するなどし、効果測定に支障が生じないようにすること。

8 その他

- (1) 受託者は、委託者と締結した「業務委託契約書」の各条項を遵守し業務を遂行すること。
- (2) 受託者は、業務に要する機材および消耗品について準備すること。
- (3) 受託者は、業務の各段階において業務の遂行について随時報告を行い委託者の了解を得ること。
- (4) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手すること。
- (5) 委託者が必要と判断した際には、受託者と協議を行った上で、本契約の内容を変更することができる。